

自然とともにつながりのあるまち上笹下
～魅力を発見していこう! 知って楽しもう!～



地区の概況

磯子区の南端に位置し、金沢区・港南区・栄区が隣接し、県道笹下釜利谷道路が通る南北に長い地区です。また、6神社を中心に六ヶ町として発展した歴史のあるエリア、円海山や大岡川の清流等に恵まれ、農業専用地区もある自然環境エリア、戸建住宅やマンションの多い住宅街エリア等、様々な要素が集まっている地域です。

人口等の特徴 人口:16,920人 世帯数:8,201世帯 令和2年からの人口増加率:△1.9%(令和7年3月末現在)

令和2～7年の人口減少が区の平均を0.4ポイント上回り、今後も人口減少が続くと予測されます。また、高齢人口、特に75歳以上人口の割合が区平均に比べて2.4ポイント上回り、区内2位となっています。

進めているよ! こんな取組

- 地区全体で「土とのふれあい」や「スポーツフェスタ(健民祭)」「わいわい食堂(子ども食堂)」等に取り組み、幅広い世代を対象とするつながりづくりや健康づくりの機会になっています。
- 身近な自治会町内会等でも、夏祭り・秋のフェスタ・おひな様の会等の季節の行事、また、高齢者向けの昼食会や見守り訪問等を実施しています。

町内対抗競技は大盛り上がり! /



健民祭(玉入れ)

人形を並べるのは
みんな住民の有志。
できる時にできることを
無理のない範囲で参加できるから
参加する人達が増えて
顔見知りの関係も
広がったよ。



おひな様の会

地域の悩み・こんな町にしたい!

- 地域活動の参加者が固定化し、子どもたちやファミリー世代の参加が減少しています。子育て世帯を取り巻く環境変化や、若い世代のライフスタイルの変化に寄り添いながら、希薄になりつつある地域と子どもたちとのつながりを豊かにする必要があると感じています。
- 地域活動をする人が高齢化しているので、今後、若い世代を含め様々な住民とどうつながり、ともに活動できるかを模索し、元気ある地域にしていきたいです。

第5期計画で力を入れたいこと

目標Ⅰ 多様な住民の参画により、地域性豊かで魅力的な地域づくりを継続します

- 多世代の担い手やコーディネーター役の確保、実施内容の工夫等、創意工夫を積み重ねながら、地域の特性を生かした交流事業を継続して実施します。



土とのふれあい(収穫)

収穫後に芋ご飯と豚汁が
ふるまわれることも…



わいわい食堂(子ども食堂)

美味しいカレーが大好評!
毎日にぎやかな声が聞こえます

- 地域活動やボランティア活動は心身の健康維持に効果があるだけでなく、社会とのつながり・広がりも期待できます。それぞれが持つ「得意」や「好き」を生かして、気軽に地域活動へ参加、活動できる機会を設けられるよう、参加方法や情報発信についても工夫します。

目標Ⅱ 子ども・青少年などが積極的に関われ、元気ある地域づくりをすすめます

- 未来を担う子どもたちが多様な体験を通じて成長できるよう、地域全体で支える機会を増やしていきます。その際、企画・運営に携わる場を設けるなど、楽しく積極的に活動できる工夫を検討します。
- 子どもたちや子育て世代の声を聴き、意見やアイデアを積極的に取り入れることに努め、ともに考え、解決をはかります。子どもたちがいきいきと楽しく参加し、取り組む活動を通して、地域全体が元気になることをめざします。

目標Ⅲ 住民同士の交流をさらにすすめ、災害等に強いまちづくりを強化します

- 安心して暮らせる地域であるために、隣近所をはじめ身近な住民と顔の見える関係づくりを心がけ、人と人のつながりを育てていきます。その際、各種団体や学校、企業等地域にある様々な施設や機関と協力し、無理なく効果的な事業実施を図ります。
- 防災意識を高めるために、住民一人ひとりの自助の取組の大切さについて啓発に努めます。また、災害に備えて日頃からさりげない見守りができるよう、安否確認や避難訓練・在宅避難等について関係機関と協力し、周知を図ります。



災害に備えて(起震車体験)